

診療所のあり方検討委員会（これまでの経緯）

○令和 5 年度第 1 回

【説明事項】

- ・診療所の近年の状況について

【委員の意見等】

- ・在宅医療（往診）の増加。
- ・患者を待つのではなく、こちらから出ていくよう方向転換。
- ・高齢化して体が動かなくなったら、訪問診療してもらうのが一番いい。
- ・訪問診療専門クリニックという方法もある。
- ・建物ごと無償譲渡。

○令和 5 年度第 2 回

【説明事項】

- ・阿波診療所の令和 5 年度上半期の状況について

【委員の意見】

- ・地元民が頼りにしているため、閉鎖はしないしてほしい。
- ・安定した月給制では、赤字解消は見込めない。
- ・特色ある診療内容に変えるなど、抜本的な改革が必要。
- ・訪問看護を取り入れてはどうか。
- ・健診や予防接種の件数を増やすようにする。

○令和 6 年度第 1 回

【説明事項】 阿波診療所の現状（受診者数等の推移）

【委員の意見】

- ・完全委託もしくは縮小
- ・歳入から必要経費を引いた歳出がいくらになるのか。その範囲内の人件費で受けとくれる医師を確保する。
- ・受診者のほとんどが定期受診なら霧生のように週 1 回半日でいけるのでは。

【事務局より】

- ・聞かせていただいた意見をもとに、今年度中には一定の方向性をだしたい。

【説明事項】 休診中の山田診療所について

【委員の意見】

- ・現在、問題がないので閉院にしてもよいと思う。

【事務局より】

閉院の方向で、検討する。